
糸

弥生七

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

糸

【コード】

N4987P

【作者名】

弥生七

【あらすじ】

日常で感じたことをまとめた詩です。第二弾。

体中に絡まる糸が僕の自由を奪う
夢であればと願う度に
夢ではないのだと思い知らされる
運命と言えば心地よい
宿命と言えば重苦しい
どちらにしろ

ここにいることに間違いはない
自分が消え失せることよりも大切なものを失うことの方が余程つらい
僕はただの弱虫だ
優しくされれば無力さを感じる
傷つけられればそれはそれで痛い
嘆いてみたところで
僕の明日は変わらない
君はどうだい
僕を救ってくれるのかい
誰かに問い掛ける
答えは聞こえない
どんなに耳を澄ましても未だ答えは聞こえない

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4987p/>

糸

2010年12月14日22時47分発行